



月刊
住宅情報誌
躍進
http://www.yakushin.jp



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

- 主な内容
- ②面 人工芝 遮熱塗料と合わせてのご注文が多数!
 - ③面 2030年の住宅リフォーム市場規模は7.1兆円
 - ④面 「床下3点セット」に、ますます注目が!

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
☎048-688-3388
☎048-680-7615
株式会社 躍進
編集・発行人
笠井輝夫
頒価：216円(送料込み)



躍進がお仕事をさせていただきましたお施主さまのなかにも、何かの事情で屋根断熱材をあまり厚くできないケースがありました。その場合に、断熱材と遮熱塗料を組み合わせれば、高い省エネ効果が期待できます。

屋根断熱とのハイブリッド提案が人気

躍進がお仕事をさせていただきましたお施主さまのなかにも、何かの事情で屋根断熱材をあまり厚くできないケースがありました。その場合に、断熱材と遮熱塗料を組み合わせれば、高い省エネ効果が期待できます。

躍進がお届けしている遮熱効果を持つ熱交換塗料が、猛暑の影響で人気もヒートアップし、夏の定番商品になりました。

熱交換塗料の特徴は、二五℃を分岐点に、入熱をコントロールするところにあります。

塗面は熱を貯めにくい性質をもち、同時に高い耐久性を示します。気温が二五℃以上の場合、熱緩和反応を示します。また、気温が二五℃を下回ると熱収縮が始まり機能材の構造特性によって、室温低下を抑制します。

一般的に折板屋根の夏季の表面温度は、六〇℃から八〇℃ほどにまで上がる場合があります。しかし、遮熱塗料を用いると屋根表面温度は四〇℃程度に抑えることができます。躍進までお気軽にお電話ください。

夏の定番商品となりました!

遮熱塗料の人氣がヒートアップ!

先口、創業一九四四年の歴史を誇る熊谷市の大和屋さまへお伺いさせていただき、八代目当主のお話をうかがいました。

木材業者として起業し、現在まで木材販売を軸に時代に適合した経営で、全従業員意気揚々と地域社会に貢献しています。

その中で、特に感銘を受けたのが、社会的評価の維持、信用信頼される企業であり続けることの二点を重視していることです。そして社員が強い意欲を持って楽しく仕事に取り組み社会に貢献できる企業風土を今日まで継続してまいりました。

躍進でも、経営資源は「ヒト、モノ、カネ、シヨンを実施しなければなりません。定義づけています。そして会社の財産といえ、第一にヒトであり、ヒトによって内部留保を高めることです。しかし、五〇年続い



代表取締役 **笠井輝夫** 工務店さまにとつて新たな販路形成になると思っています。そして、外壁・塗装・屋上防水等大規模修繕は、是非躍進を活用していただきたいと思います。お互いに今まで培ってきた技術と経験を総動員して、その知恵を結集し、お客さまに喜んで頂ける仕事実現で、地域社会に貢献していきたいと願います。内外とも必要な時は、お気軽にご連絡ください。

ていても五一年目に倒産したら何の意味もありません。大切なのは、不易流行の精神をもって、いつの時代においても安心して仕事を任せてくれるお客さまと信頼関係を維持することです。前月号でも述べた我が社の創業精神「お客様の喜び・笑顔が我が喜び」を今一度肝に銘じました。

そして、住宅のストック時代における我々住宅関連企業は、これまでの経験を総動員する時です。特に老舗の工務店さまの役割は大きく、住む人にとって快適な暮らし作りを実現するためのリノベーションを実施しなければなりません。リノベーションは戸建だけではありません。首都圏においては、年々集合住宅のストックが増加傾向にあります。工務店さまが培われてきた内装の技術を積極的に集合住宅に生かすべきです。

集合住宅においては、スケルトン・インフィッシュも増加しています。区分所有の間仕切りをすべて取り除き、水周りの配置を変え、間取りを大胆に変更することが人気のプランになっております。



に仕事を受注することも、集合住宅の内外とも

人工芝でガーデニング、バルコニーづくり 遮熱塗料と合わせてのご注文、お問い合わせが多数!

躍進がご案内する夏の定番商品の一つとなりましたバルコニーの緑、ガーデニングの下地に用いる高級感溢れる人工芝が好評です。天然芝の代替というコンセプトから脱却した高級品溢れる人工芝として大いに注目されてきました。

天然芝は、目土(めつち)をはじめ、肥料、芝刈り、養生等極めて多くの手間がかかり、素人には管理が難しいものです。しかし、人工芝はお手入れがほぼ不要。放置しても荒れることもなく景観も維持されます。耐久性も風合いも優れたものが数多くラインナップされています。

屋根や屋上に天然芝を植え込んで、室内を猛暑から守るシステムは以前からありますが、限られた形状のお住まいにしか用いることはできません。しかし、躍進の遮熱塗料と人工芝を併用すれば、同じような効果が期待できます。現在、遮熱塗料と合わせてのご注文、お問い合わせが多数寄せられています。躍進までお気軽にお問い合わせください。

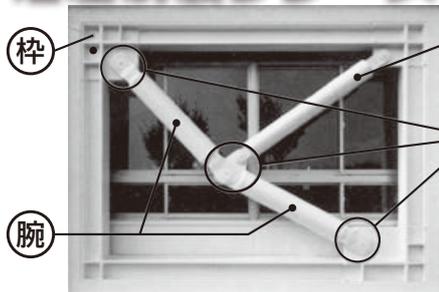


開口部や空いている壁面を補強するだけで

耐震性がアップ!

ますます好評!

増幅機構付き トグル制震構法



オイルダンパー

日立オートモティブシステムズ(旧トキコ)社製。
半永久的に使用が可能です。

クレビス(回転支承部)

強度に優れた鍛造品を使用しています。
鍛造品は、加熱した金属を金型で圧縮、打撃、鍛錬して成形されます。
一般的に疲労度が大きい箇所や塑性が必要とされる部分に使われます。

鋳造品ではなく
鍛造品を使用!

お問い合わせは
躍進までお気軽に!

〒337-0043
さいたま市見沼区中川106-1
☎ 048-688-3388
☎ 048-680-7615
URL=http://www.yakushin.jp
E-mail=yakushin-no1@nifty.com

ニューズ・新製品・政策・経営・インフラ・セミナー

二〇三〇年の

住宅リフォーム市場規模は七・一兆円

矢野経済研究所

矢野経済研究所(東京 都中野区)はこのほど、二〇一七年の国内住宅リフォーム市場調査を実施しました。二〇一六年の市場規模(推計)は、前年比四・四%減の六兆二〇〇三億円となりました。分野別に見ると、「増改築に関する費用(一〇m超十一〇m以下)」が同

一・四%増、「設備修繕・底堅く推移する」との見通しを示しています。二〇二〇年の市場規模は、住宅リフォーム市場の主要分野である「設備修繕・維持関連」分野が伴って拡大し、住宅リフォーム市場全体も安定的に成長することから、二〇一六年比約一七%増の

七・三兆円と予測しています。

二〇二五年の市場規模は、二〇一六年比約一六%増の七・二兆円、二〇三〇年は同約一五%増の七・一兆円と予測しています。

中堅・中小建設企業等の海外進出促進に関する提言を公表

国土交通省

国土交通省は七月六日、「中堅・中小建設企業等の海外進出の促進に関する検討会」における議論を踏まえ、今後の取組の方向性を示した提言をとりまとめ公表しました。同省では二〇一六年十

二月以降三回にわたり、有識者や関係業界団体、関係機関からなる「中堅・中小建設企業等の海外進出の促進に関する検討会」を開催し、中堅・中小建設企業等による海外活動の実態や海外進出を進める上で抱える課題等を把握し、今後の支援策のあり方について議論してきました。

今回の提言では、「効果的な情報提供」「現地ネットワーク構築・マッチングの充実」「人材育成・企業の能力向上」

「外国人材の活用」「金融支援」などについて取組の方向性を示した上で、「中堅・中小建設業海外展開推進協議会(JAS MOC)」に参画する企業、業界団体、国土交通省及び関係機関等が連携し、課題解決に向けた積極的な取り組みを行うこと、中堅・中小建設企業にとって海外進出が成長のための一つの選択肢となるよう環境の整備を進めること」などを提言しています。

木耐建、都市型中高層木造建築の普及に挑戦 木造耐火建築物設計マニュアル整備へ

日本木造耐火建築協会(木耐建、木村一義会長)は2017年度の事業として、耐火木造部材を用いた「木造耐火建築物設計マニュアル」を整備します。6月27日に都内で開いた総会で明らかにしたもので、主要構造部材のすべてで木造耐火構造の大臣認定を持つシェルター(山形市)の「クールウッド」により都市型の中高層木造建築の普及に挑戦します。

「木造耐火建築物設計マニュアル」は、東京都市大学の橋好光教授が編集委員長として国交省の助言を得て編集するもので、各主要構造部の耐火構造認定の一覧と仕様の詳細のほか、その運用方法や他の部材との併用方法、高層建築物での留意点、これまでの設計事例や標準仕様などがまとめられます。特筆すべきは、シェルターが年内の耐火構造認定の取得を目指す柱、梁の3時間耐火も設計仕様に含まれることです。

木村会長は「この一年は日本の木造耐火技術にとって目覚ましい開発の年となりました。現在はシェルターからの委任だけですが、今後は他の技術についてもマニュアル化で普及を図っていきます」として、特定の技術に限らず都市型の木造高層建築の実現に道筋を付ける予定です。

「終の棲家」に対する意識、 女性は50才から具体的に

リサーチ・アンド・ディベロプメント(東京都新宿区)はこのほど、アラフィフ(45~55才)女性を対象とした「終の住まい方」に関する調査結果を発表しました。18~79歳男女個人を対象とした「CORE 2017調査」(有効サンプル数=3000)と、LINEによるオンラインコミュニティ&インタビュー・座談会「R&D Around50コミュニティ」の女性43名を対象とした調査結果をまとめたものです。

女性における「終の棲家」に対する意識を年代別で見ると、40代までは半数以上が「わからない」と回答。一方、50代以降は「わからない」が35%前後まで減少しており、今の家に住み続けるか移り住むか、50才を境に具体的に考え始めていることが分かりました。

「今後の住まい方について考えていることはあるか」と質問したところ、50代の回答に、より具体的、現実的に考えた意見が目立ちました。親や子どもとの同居意向はほぼなく、夫婦二人や自分一人、シェアハウスで暮らしたいという人も見られました。また、夫(特に長男の場合)は実家に戻って両親と暮らしたいと考えており、夫婦間で住まいの展望への相違が散見されました。住宅の間取りや設備などのスペックよりも、60代以降の生活を見据え、立地や住環境を重視しての転居意向も見られました。

一方、40代は、子どもの教育、親の健康状態、自分の仕事の都合など今の生活と住まいとの適合性を重視していますが、老後に対してはまだ漠然とした考えしかない様子。また、時代の変化により「新しい住まい方もあられる」という期待から「今後どんな状況になっても対応できるように、身軽にしておきたい」という考え方も出てきていることが分かりました。

木造耐力壁同士が対戦 「第20回木造耐力壁ジャパンカップ」を開催

NPO木の建築フォーラムは9月16日から18日までの3日間、静岡県富士宮市にある日本建築専門学校にて「第20回木造耐力壁ジャパンカップ」を開催します。

同大会は、実物大の木造耐力壁の足元を固定した状態で双方の桁を引き合わせ、どちらか一方の壁が破壊されるまで加力し対戦を繰り返すというもの。1日目・2日目に初期剛性を計測し、そのうち上位8体が3日目の決勝トーナメント戦に臨むことができます。

「木造耐力壁ジャパンカップ」は、木造建築技術の発展への寄与を目的に20年にわたって開催されてきましたが、今回の開催をもって終了することが決定しています。木造耐力壁の設計方法が一定のレベルに達し、CLTなど新たな木質材料が活用されている現状を鑑み、本イベントの意義を終えたものと判断されました。

湿気は家の万病の元 **いまや「足場パック」**
 サマーキャンペーンの目玉商品
床下3点セット にますます
注目が!



まさに夏真っ盛りですが、台風やゲリラ豪雨などに見舞われなくとも、常に湿気との闘いを余儀なくされる季節です。もちろん床下のシロアリ、腐朽菌の活動も最盛期を迎えているといってもいいでしょう。

そのような中、躍進のリフォーム総合提案「足場パック」サマーキャンペーンの目玉商品となった『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下3点セット」(左写真参照)は、ますます注目され、大いに反響を呼んでいます。

**多面的に
床下の健康を守る**

セラミック炭から作られた脱臭調湿材「飛驒炭 床下調湿材」は、床下に一坪あたり約十二袋敷つめるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので、地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材「カーボエース」は、保肥性、保水性に優れ、病害虫の発生を抑制します。また土中から放出されるガスを吸着するほか、ph

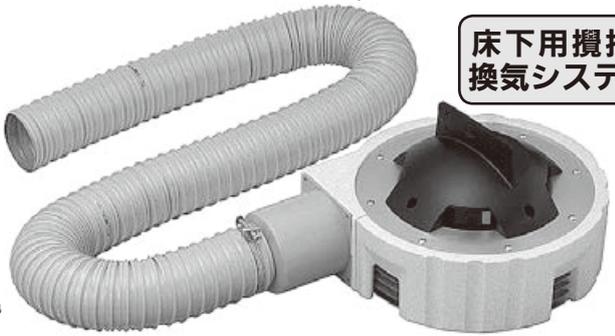
調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

湿気は家の万病の元といっても過言ではありません。「床下3点セット」

おかげさまで、「足場パック」サマーキャンペーンの目玉商品となりました。

床下に設置可能なあらゆる構造の

床下用攪拌・換気システム



躍進では数々の商品を常時取り揃えております。

- 工 事 事 業** 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電
- プレカット事業** プレカット 建て方 大工工事
- 設 計 事 業** 設計 商業施設 インテリアコーディネーター
- 不 動 産 事 業** 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的/資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提 携 先
 弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)



躍進
 営業所の所在地

東北地区もエリアにおさめ
**「百年企業」としての
 機動力を確保!**

株式会社 **躍進**

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。
 躍進 検索 をクリックして下さい。

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
 ☎048-688-3388 ㊟048-680-7615

東 京 営 業 所 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F
 ☎03-6804-2541 ㊟03-6804-2542

各営業所: 神奈川、埼玉、千葉、土浦、栃木、仙台
 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社
株式会社 ヤクシンジャパン

関連会社
株式会社 ファーストアローズ

TEL.022-781-3288 FAX.022-781-1066 (仙台)

TEL.048-688-3388 FAX.048-680-7615 (本社 埼玉)

TEL.029-804-3388 FAX.029-804-3399 (土浦)

TEL.03-6804-2541 FAX.03-6804-2542 (東京)

TEL.0466-41-3006 FAX.0466-41-3007 (神奈川)

TEL.04-7162-7734 FAX.04-7162-7735 (千葉)